授業科目	日常生活の援助技術Ⅱ（食事・排泄）	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		１年次	1	30		髙氏美奈子	有

授業概要	対象の日常生活を整え、健康上のニーズを充足するための基本的な援助技術を習得する。この科目では対象のより良い日常生活を維持し、「食事」と「排泄」の自立を助けるための知識・技術を学ぶ。更に食べること・排泄することが障害された対象に対しての援助技術も学ぶ内容とする。 看護技術の学習にあたっては、対象の安全・安楽を常に考え、対象を尊重する態度で臨み、行った援助の評価をとおして、自己のありようを見つめ、課題と目標を明確にしながら知識・技術・態度の統合に向けて努力する態度を養うものとする。

回数	授業計画・授業内容	授業方法
1	Ⅰ．　食べる	講義
	１．　食事援助の基礎知識	
2	①栄養アセスメント	
	②消化・吸収障害	
3	③摂取能力のアセスメント	講義
	④嚥下機能のアセスメント	演習
4	２．　食事介助	
	３．　嚥下訓練	
5	４．　非経口的栄養摂取の援助	講義
6	Ⅱ．　排泄する	講義
7	１．　排泄援助の基礎知識	
8	①排泄に関するアセスメント	
	②援助方法選択に必要な視点	
9	２．　自然排尿及び自然排便の介助	演習
10	３．　排泄障害時の援助	
11	１）浣腸	演習
12	２）摘便	
13	３）一時的導尿	
14	４）持続的導尿	演習
15	試験	

テキスト	基礎看護技術Ⅱ／医学書院　　ビジュアル臨床看護技術ガイド／照林社
評価方法	筆記試験
先修条件	なし